

各位

インフラファンド発行者名
カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人
代表者名 執行役員 中村 哲也
(コード番号 9284)

管理会社名
カナディアン・ソーラー・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 中村 哲也
問合せ先 財務企画部長 柳澤 宏
TEL: 03-6279-0311

運用資産の状況（台風19号による影響）に関するお知らせ

台風19号により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災者の救済と被災地域の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

この台風による運用資産への影響について、現在の状況を下記の通りお知らせいたします。

記

カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）がO&M業務を委託するカナディアン・ソーラーO&Mジャパン株式会社からの報告によると、S-20/CS丸森町発電所（宮城県伊具郡丸森町、パネル出力：2,194.5kw、以下「本発電所」といいます。）においては、10月12日19時頃より、現地一帯における停電の影響により発電を停止しておりました。その後、確認作業を進めたところ、東北電力株式会社（以下「東北電力」といいます。）との連系点までの自営線への立木の接触等が確認されたため、先週までにそれらへの対応を進め、通電試験を経て発電設備に障害がないことが確認され、本発電所は問題なく発電可能な状態にあります。

一方で本発電所の売電先である東北電力側の配電設備がこの台風の被害により損壊し、現在、修復に鋭意取り組んでいるとのことですが、丸森町内においては二次災害防止のため立ち入りできないエリア等があることから、連系再開可能となるには未だ時間を要する見通しであり、東北電力から本発電所の発電再開を待機継続するよう指示を受けております。現時点において、発電再開の目途はたっておりません。

本投資法人の運用資産全体における本発電所のパネル出力の割合は約2.01%であり、上記発電停止による本発電所に係る今期の本投資法人の逸失賃料の最大値を、以下のとおり算出しております。

19,137千円（本発電所の2019年10～12月の予想賃料）×30%（逸失することとなる実績連動賃料の予想賃料に対する割合）＝5,741千円（今期の本投資法人の予想賃料収入総額の0.26%）

（注）予想賃料は、発電量予測値（P50）に買取価格を乗じ、発電所毎に一定の運営費用を控除したものです。本発電所は、当該発電量予測値（P50）の67.2%（96%（本発電所の運営費用控除後の予想賃料算出に使用する割合）×70%）が基本賃料となっており、本投資法人は、上記発電停止にかかわらず、当該基本賃料を收受することはできます。したがって、本発電所に関する予想賃料と基本賃料の差額に相当する金額を上記計算式により逸失賃料として算定しています。

発電再開の目途及び、最終的な逸失収入につきましては金額が確定次第あらためてご報告いたします。

以上